

おわりに

本報告書をまとめるにあたって、多くの関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。

特に、平成 24 年度の秋に実施しました特別支援学校（肢体不自由）のに依頼した質問紙調査では、Web 上のアンケートサーバーでの回答であるにもかかわらず、多数の回答を得ることができました。

また、研究協力機関校の特別支援学校 6 校との小・中学校におかれましては、快く授業や研修会の視察を受け入れていただきました。加えて、数々の調査や評価マトリクスの試用などでは多くの先生方にご協力を賜りました。お陰様で貴重な情報提供をいただきました。

研究協力者の皆様には、研究協議会で様々な専門的な知見をご提供いただきました。皆様方に、心より感謝申し上げます。

なお、本研究の成果として、「教員の A T ・ I C T 活用に関する自己評価と研修ニーズ調査票」と「支援技術（A T）活用の自己評価マトリクスー特別支援学校（肢体不自由）版」を開発しました。これらを含め、本研究成果報告書を学校現場でご活用いただき、様々な情報やご意見をいただければ幸いです。

研究代表者 企画部総括研究員 長沼 俊夫

専門研究B

特別支援学校（肢体不自由）のAT・ICT活用の促進に関する研究

—小・中学校等への支援を目指して—

平成24年度～平成25年度

研究成果報告書

研究代表者 長沼 俊夫

平成26年3月

著作 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

発行 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

〒239-8585

神奈川県横須賀市野比5丁目1番1号

TEL : 046-839-6803

FAX : 046-839-6918

<http://www.nise.go.jp>

